



# 平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結) 平成22年7月30日

上場会社名 株式会社りそなホールディングス 上場取引所(所属部) 東証市場第一部  
 コード番号 8308 (URL <http://www.resona-gr.co.jp>) 大証市場第一部  
 代表者 取締役兼代表執行役社長 檜垣 誠司  
 問合せ先責任者 執行役財務部長 野村 眞 TEL 03-6704-3111  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 有 特定取引勘定設置の有無 有  
 四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	221,656	( 3.4)	67,593	( 78.4)	53,659	(△ 1.9)
22年3月期第1四半期	214,450	(△18.2)	37,894	( 60.3)	54,712	(△33.0)

  

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	46	62	20	88
22年3月期第1四半期	50	85	23	02

[参考]

(優先株式発行総額  
を控除しない場合)

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本 比率	1株当たり 純資産	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	41,032,069	2,276,678	5.3	80 53	1,070 64
22年3月期	40,743,531	2,271,897	5.3	44 77	1,066 83

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 2,154,234百万円 22年3月期 2,146,571百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	ー	0 00	ー	10 00	10 00
23年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
23年3月期(予想)	ー	0 00	ー	10 00	10 00

(注) 1. 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況につきましては、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 (累計)	415,000	(△10.0)	83,000	( 9.5)	60,000	(△29.9)	52	14
通 期	830,000	(△ 5.2)	170,000	( 11.6)	135,000	( 2.1)	89	69

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】 P.2「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期1Q	1,214,957,691株	22年3月期	1,214,957,691株
② 期末自己株式数	23年3月期1Q	64,170,622株	22年3月期	64,168,361株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期1Q	1,150,788,335株	22年3月期1Q	1,075,819,100株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想につきましては、今後の経済情勢、並びに市場環境等の不確実性を踏まえ、現時点において、前回予想数値(平成22年5月公表)の変更はいたしません。

○ 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
丙種第一回優先株式					
22年3月期	—	0 00	—	68 00	68 00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	0 00	—	68 00	68 00
己種第一回優先株式					
22年3月期	—	0 00	—	185 00	185 00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	0 00	—	185 00	185 00
第1種第一回優先株式					
22年3月期	—	0 00	—	28 68	28 68
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	0 00	—	23 56	23 56
第2種第一回優先株式					
22年3月期	—	0 00	—	28 68	28 68
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	0 00	—	23 56	23 56
第3種第一回優先株式					
22年3月期	—	0 00	—	28 68	28 68
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	0 00	—	23 56	23 56
第4種優先株式					
22年3月期	—	0 00	—	992 50	992 50
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	0 00	—	992 50	992 50
第5種優先株式					
22年3月期	—	0 00	—	918 75	918 75
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	0 00	—	918 75	918 75
第6種優先株式					
22年3月期	—	—	—	386 51	386 51
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	0 00	—	1,237 50	1,237 50

(ご参考)

- 優先株式発行総額を控除しない場合の1株当たり純資産の計算式

$$\frac{\text{期末自己資本}}{\text{期末発行済普通株式数} + \text{期末発行済優先株式数}}$$

- \* 期末自己資本＝連結貸借対照表上の「純資産合計」－少数株主持分
- \* 発行済株式数は自己株式を除く

○添付資料の目次

1. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
【ご参考】四半期信託財産残高表	6

## 1. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当ありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

#### ② 税金費用の計算

法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定して適用しております。

#### ③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について前連結会計年度末から大幅な変動がないと認められるため、同年度末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ○ 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間から「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日)を適用しております。これにより、経常利益は29百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は550百万円減少しております。

2. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,412,778	1,607,691
コールローン及び買入手形	765,438	872,442
債券貸借取引支払保証金	50,583	56,541
買入金銭債権	432,269	419,212
特定取引資産	688,100	522,796
有価証券	9,696,668	8,915,317
貸出金	25,431,032	26,263,548
外国為替	57,366	61,269
その他資産	1,584,597	1,086,792
有形固定資産	320,054	322,297
無形固定資産	49,724	50,467
繰延税金資産	225,935	247,379
支払承諾見返	744,049	760,305
貸倒引当金	△424,104	△439,604
投資損失引当金	△2,425	△2,925
<b>資産の部合計</b>	<b>41,032,069</b>	<b>40,743,531</b>

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	32,456,314	32,955,610
譲渡性預金	1,118,520	1,119,590
コールマネー及び売渡手形	462,476	393,243
売現先勘定	19,993	132,976
債券貸借取引受入担保金	—	55,933
特定取引負債	199,057	154,402
借入金	898,380	623,620
外国為替	2,761	3,085
社債	668,626	850,264
信託勘定借	345,618	376,687
その他負債	1,767,510	964,944
賞与引当金	3,496	12,412
退職給付引当金	10,557	9,821
その他の引当金	29,167	28,999
繰延税金負債	11	24
再評価に係る繰延税金負債	28,848	29,709
支払承諾	744,049	760,305
<b>負債の部合計</b>	<b>38,755,391</b>	<b>38,471,633</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	327,201	327,201
資本剰余金	400,709	400,709
利益剰余金	1,382,042	1,372,119
自己株式	△86,843	△86,840
<b>株主資本合計</b>	<b>2,023,109</b>	<b>2,013,189</b>
その他有価証券評価差額金	73,671	83,129
繰延ヘッジ損益	22,157	13,789
土地再評価差額金	39,013	40,271
為替換算調整勘定	△3,717	△3,807
評価・換算差額等合計	131,124	133,382
少数株主持分	122,443	125,326
<b>純資産の部合計</b>	<b>2,276,678</b>	<b>2,271,897</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>41,032,069</b>	<b>40,743,531</b>

(2) 四半期連結損益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
経常収益	214,450	221,656
資金運用収益	154,701	140,379
(うち貸出金利息)	133,738	119,978
(うち有価証券利息配当金)	13,803	14,498
信託報酬	4,693	4,211
役務取引等収益	36,732	39,454
特定取引収益	8,679	13,234
その他業務収益	5,609	17,899
その他経常収益	4,034	6,477
経常費用	176,555	154,063
資金調達費用	24,090	18,335
(うち預金利息)	14,467	11,203
役務取引等費用	9,609	10,028
特定取引費用	466	48
その他業務費用	7,561	17,543
営業経費	95,917	91,684
その他経常費用	38,909	16,423
経常利益	37,894	67,593
特別利益	3,948	7,647
固定資産処分益	0	699
償却債権取立益	3,947	6,947
特別損失	2,709	900
固定資産処分損	312	268
減損損失	2,396	36
その他の特別損失	—	595
税金等調整前四半期純利益	39,133	74,339
法人税、住民税及び事業税	4,674	3,356
法人税等調整額	△21,162	15,813
法人税等合計	△16,488	19,169
少数株主損益調整前四半期純利益		55,170
少数株主利益	909	1,510
四半期純利益	54,712	53,659



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当ありません。

【ご参考】

○ 四半期信託財産残高表

科 目	資 産			
	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)		前連結会計年度末 (平成22年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
貸出金	95,083	0.35	98,679	0.37
有価証券	0	0.00	0	0.00
信託受益権	25,529,655	94.72	25,257,800	94.56
受託有価証券	1,200	0.00	1,200	0.01
金銭債権	303,091	1.13	303,756	1.14
有形固定資産	643,735	2.39	636,413	2.38
無形固定資産	3,371	0.01	3,471	0.01
その他債権	9,156	0.03	9,317	0.04
銀行勘定貸	345,618	1.28	376,687	1.41
現金預け金	22,864	0.09	22,391	0.08
合計	26,953,777	100.00	26,709,717	100.00

科 目	負 債			
	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)		前連結会計年度末 (平成22年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
金銭信託	7,287,542	27.04	7,079,767	26.51
年金信託	3,771,345	13.99	3,396,047	12.72
財産形成給付信託	1,081	0.00	1,074	0.00
投資信託	14,109,494	52.35	14,407,187	53.94
金銭信託以外の金銭の信託	260,881	0.97	254,397	0.95
有価証券の信託	279,615	1.04	363,615	1.36
金銭債権の信託	326,367	1.21	324,918	1.22
土地及びその定着物の信託	125,297	0.46	125,955	0.47
土地及びその定着物の賃借権の信託	2,934	0.01	2,892	0.01
包括信託	789,217	2.93	753,862	2.82
合計	26,953,777	100.00	26,709,717	100.00

(注) 1. 上記残高表には、金銭評価の困難な信託を除いております。

2. 合算対象の連結子会社 当第1四半期連結会計期間末 株式会社りそな銀行  
前連結会計年度末 株式会社りそな銀行